

地域と連携した防災訓練と避難所開設の確認

本校は木曽町福島の伊谷(いや)地区に位置し、日頃から地域の皆様とのふれ合いを大切にしています。子どもたちは、地域の自然や人々との関わりを通して、豊かな学びを得ています。



毎年9月の第1週には、地震を想定した避難訓練を実施しており、伊谷地区の皆様も避難されたという想定のもとで行っています。今年も区長様をはじめ、地区の役員の方々にご来校いただき、訓練の様子をご覧いただきました。地域の方々と連携した訓練は、子どもたちにとっても大変貴重な経験となっています。

学校の近くには八沢(やさわ)川が流れており、子どもたちが学習活動などで訪れることもある、親しみのある場所です。台風シーズンには河川の増水などに注意を払っておりますが、万が一に備え、伊谷地区および木曽町と協定を結び、学校を一時避難所として開設する体制を整えています。

今年も台風シーズンを前に、木曽町役場危機管理室の方と伊谷地区の区長様にご来校いただき、避難所開設の手順について確認を行いました。今後も地域と連携しながら、安全・安心な学校づくりに努めてまいります。

